

CASBEE®-建築(新築) | 評価結果 |

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2021年SDGs対応版|使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2021SDGs(v1.1)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	株式会社 ウエダ 新社屋 新築工	階数	地上2F
建設地	京都府亀岡市篠町篠企業団地土地	構造	S造
用途地域	工業地域	平均居住人員	58 人
地域区分	5地域	年間使用時間	8,760 時間/年(想定値)
建物用途	事務所,工場,	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2023年10月 竣工	評価の実施日	2022年9月2日
敷地面積	9,457 m ²	作成者	中谷 進
建築面積	2,274 m ²	確認日	2022年9月2日
延床面積	2,860 m ²	確認者	中谷 進

外観パース等
図面は「1」の「01」参照
01-01 外観パース等 (01-01)

2-1 建築物の環境効率 (BEEランク&チャート)	2-2 ライフサイクルCO ₂ (温暖化影響チャート)	2-3 大項目の評価 (レーダーチャート)
----------------------------	--	-----------------------

BEE = 1.0 ★★★★★★☆☆☆☆

S: ★★★★★★ A: ★★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★

標準計算
①参照値 100%
②建築物の取組み 85%
③上記②以外の 85%
④上記+ 85%

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂ 排出量の目安で示したものです

Q2 サービス性能
Q1 室内環境
Q3 室外環境 (敷地内)
LR1 エネルギー
LR2 資源・マテリアル
LR3 敷地外環境

2-4 中項目の評価 (バーチャート)

Q のスコア = 2.7

Q1 室内環境 Q1のスコア = 2.9	Q2 サービス性能 Q2のスコア = 2.7	Q3 室外環境 (敷地内) Q3のスコア = 2.5
-------------------------	---------------------------	-------------------------------

LR 環境負荷低減性

LR のスコア = 3.3

LR1 エネルギー LR1のスコア = 3.6	LR2 資源・マテリアル LR2のスコア = 2.8	LR3 敷地外環境 LR3のスコア = 3.4
----------------------------	-------------------------------	----------------------------

3 設計上の配慮事項		
総合		その他
事務室などの居室には大きい窓を設置して職員の働く環境の向上を図っている。売電無の太陽光発電システムを採用し建物の一次エネルギー消費量を抑えている。		特に無し
Q1 室内環境	Q2 サービス性能	Q3 室外環境 (敷地内)
事務室が常駐することの多い事務室や設計室に大きい窓を複数設置して光と風が取り入れられるようになっている。	事務室の天井高を十分な高さにして開放感のある空間にしている。	敷地内には中高木を含めた植栽が広がっている。
LR1 エネルギー	LR2 資源・マテリアル	LR3 敷地外環境
太陽光発電を採用し一次エネルギー消費量が抑えられている。	便器は壁設置タイプのものを採用している。	見付面積比・隣探間隔指標より風下への風の通りの影響を抑えている。

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質), L: Load (建築物の環境負荷), LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性), BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される

CASBEE®-建築(新築) 2021年SDGs対応版 | 評価結果 |

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2021年SDGs対応版 | 使用評価ソフト: CASBEE-8D_NC_2021SDGs(v1.1)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	株式会社 ウエダ 新社屋 新築工	階数	地上2F
建設地	京都府亀岡市橋町篠企業団地土地	構造	S造
用途地域	工業地域	平均居住人員	58 人
地域区分	5地域	年間使用時間	8,760 時間/年(想定値)
建物用途	事務所・工場	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2023年10月 竣工	評価の実施日	2022年9月2日
敷地面積	9,457 m ²	作成者	中谷 進
建築面積	2,274 m ²	確認日	2022年9月2日
延床面積	2,860 m ²	確認者	中谷 進

外観パース等
 図面は、設計図書に
 基づき作成されています。

2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 1.0 ★★★★★★☆☆☆☆

S: ★★★★★★ A: ★★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★

2-2 ライフサイクルCO₂ (温暖化影響チャート)

標準計算

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂ 排出量の目安で示したものです。

2-3 建築環境SDGsチェックリスト評価結果

3(保健)	2.1
4(教育)	2.2
5(ジェンダー)	2.0
6(水・衛生)	1.9
7(エネルギー)	1.8
8(経済・雇用)	2.1
9(イノベーション)	1.7
11(都市)	1.8
12(生産・消費)	2.1
13(気候変動)	2.1
15(陸上資源)	1.4
17(実施手段)	2.2

* SDG1,2,10,14,16は他のゴールに集約されています

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q 環境品質 **Qのスコア = 2.7**

Q1 室内環境

Q1のスコア = 2.9

Q2 サービス性能

Q2のスコア = 2.7

Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア = 2.5

LR 環境負荷低減性

LRのスコア = 3.3

LR1 エネルギー

LR1のスコア = 3.6

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 2.8

LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 3.4

3 設計上の配慮事項		
総合	その他	
事務室などの居室には大きい窓を設置して職員の働く環境の向上を図っている。売電無しの太陽光発電システムを採用し建物の一次エネルギー消費量を抑えている。	特に無し	
Q1 室内環境	Q2 サービス性能	Q3 室外環境(敷地内)
事務員が常駐することの多い事務室や設計室に大きい窓を複数設置して光と風が取り入れられるようになっている。	事務室の天井高を十分な高さにして開放感のある空間にしている。	敷地内には中高木を含めた植栽が広がっている。
LR1 エネルギー	LR2 資源・マテリアル	LR3 敷地外環境
太陽光発電を採用し一次エネルギー消費量が抑えられている。	便器は壁掛けタイプのものを採用している。	見付面積比・隣棟間隔指標より風下への風の通りの影響を抑えている。

■ CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■ Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■ 「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■ 評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される